

日本共産党

高槻市議員

きよた 純子



2015年9月18日
NO. 45

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子
連絡先：議員団控室
TEL072-674-7230 FAX072-674-3202
上本町3-25 TEL/FAX. 676-5068

9月議会

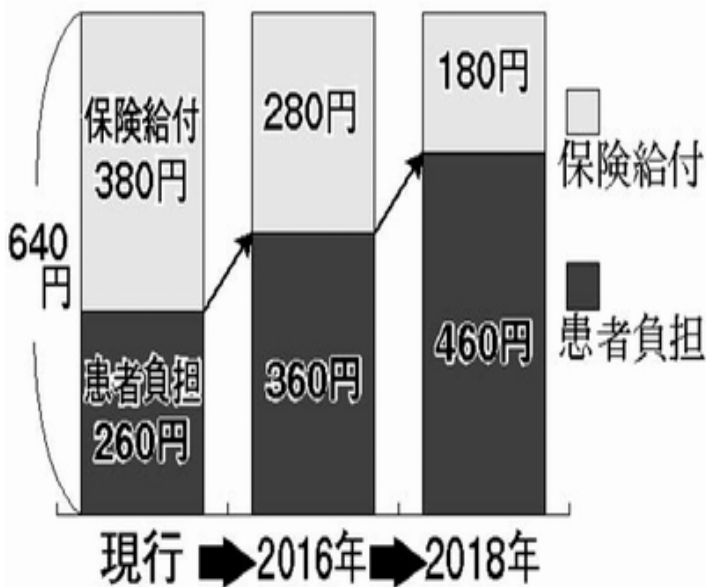
国による入院の食事代値上げ

入院時の食事は、治療の一環と位置づけられ、公的保険で受けられる「療養の給付」に含まれていました。しかし、1994年から、次々と自己負担が拡大。2018年には、1食460円になり、一日3食で、1380円の自己負担になります。

市の補助制度に影響

高槻市では、障がい者・老人・ひとり親・子どもの各医療費助成を受けている人については、入院の食事療養費を無料にする独自の補助制度を実施しています。府下では高槻市を含め、12市町が実施。子ども医療費助成では府から食事代補助がありました。国の食事代

国の入院給食の負担計画



が減る」ことを指摘。「市民税非課税にならないギリギリの世帯の暮らしは大変」「もともと市が出している8千万円分までは負担を」と市提案の所得基準の引き上げを求めました。

子育て支援と就労支援の充実を

病後児保育

市の「子ども・子育て支援事業計画」では病後児保育を6ヶ所設置するとしています。現在、3ヶ所あり、新たに柱本の保育園に1ヶ所設置するとの提案がありました。私は、残されている2ヶ所は、残されている2ヶ所を早く整備し、保育環境も充実した病後児保育の拡大を求めました。

保育所の入所定員増

今年3月末に、「安心子ども基金」の国負担は3分の2ですが、今年度からの保育所等整備交付金では、国負担は2分の1となり、その分、市の負担が増やされます。保育所整備で国の負担率引き下げは問題です。

ワークサポート高槻にマザーズコーナーが設置

クロス・パル高槻（市民総合交流センター）5階にあるワークサポート高槻に、子ども連れでも相談・就業紹介のサービスを受けやすいようにマザーズコーナーを設置する提案がありました。仕事と子育ての両立がしやすい求人情報の提供などの就労支援を行います。厳しい雇用状況のもと、就労支援は大切です。保育所の空き状況を知らせるなど、安心して就業活動ができるよう総合的な支援をすること、子どもの安全を見守る人の配置などが重要です。



植木団地跡地についての説明会を市に要望(9/13)

要望書を近隣住民の方と宮原府議と一緒に提出しました。

高槻市は「防災力のため、植木団地の跡地への中消防署富田分署移転や消防団訓練施設、雨水貯留施設の設置に向けた検討」を打ち出しています。私が要望書を提出するにあたって、当該地について確認したところ、訓練所は消防団の放水訓練につかわれ、消防署は道路に面しているところになると考えられるので、川添公園は今より広がるが、北側に移動となる見通し。また、整備をするために

は国の補助金申請も必要のため、裁判が終わらないとできない。具体的なきは裁判が終わってからのなることでした。

川添公園は毎朝ラジ操がこなわれ、グラウンドゴルフや散歩、子どもの遊び場など多くの人が利用している住民の大切な公園なので、左記の2つのことを要望し、懇談しました。

①植木団地の跡地の整備計画について、現

地域に親しまれた公園 住民への説明は大切です

懇談の中で、市から大まかな計画は示しているが、裁判中のため、土地利用の権利が確定

しておらず、具体的な計画がたてられない。計画通りに市が整備できれば、川添公園の土



地面積は広がるなどの話がありました。「計画を決める前に、住民の意見を聴いてほしい」と要望をしました。

府営住宅1万戸削減計画

府営住宅を減らす計画をストップさせましょう

非正規雇用の拡大により、低賃金と雇用不安が進んでいます。また、低年金化で高齢者のなかでも府営住宅への入居希望が増えています。府営住宅入居者の高齢化により、自治会活動の困難化が拡大し、孤独死も相次いでいる状況です。

とあきらめる人も多くなっています。一方、高槻市でも津之江や深沢の府営住宅に府の土地が残されており、新たに土地を購入しなくても府営住宅の建設は可能です。さらに、府営住宅整備基金も昨年度末214億円あります。府営住宅の削減計画の見直しが必要です。

しかし、大阪府は2012年3月に発表した「府営住宅ストック総合活用計画」で、10年間で一般の団地で5千戸、需要の低い団地の空き屋集約化で5千戸、合わせて1万戸を削減する方針を打ち出しました。府営住宅の入居希望は増えており、この間の制度改悪により、「何度、応募してもあたらない」

削減されています。これだけの戸数が減らなければ、どれだけの人が助かったかと悔しく思います。

府の削減計画で、入居戸数がどれだけ減ったのかを、大阪府に問い合わせをしました。府営住宅の高層化となった、「芝生住宅」は削減前は1336戸でしたが、現在は1284戸に。「深沢住宅」は削減前990戸でしたが現在は794戸と合計で248戸も

府営住宅は入居条件の所得基準を引き下げると、公営住宅から若年層や中間層を追い出す住宅政策が取られてきました。これにより、高齢化が深刻になり、自治会活動や福祉活動の高齢者の見守り支援の継続などが困難な状況です。府営住宅の充実のためにも、子育て世代の入居収入基準引き上げと低所得者の入居を確保するために住宅戸数の拡大こそ必要です。

府営住宅の高層化となった、「芝生住宅」は削減前は1336戸でしたが、現在は1284戸に。「深沢住宅」は削減前990戸でしたが現在は794戸と合計で248戸も



定例・市政相談会

きよた純子

第3(木)午後2時～4時

第4(土)午後3時～5時

場所：八幡町1-33

場所：川添2-3-12

TEL：673-0002

TEL：692-0144

お気軽にご相談を
676-5068